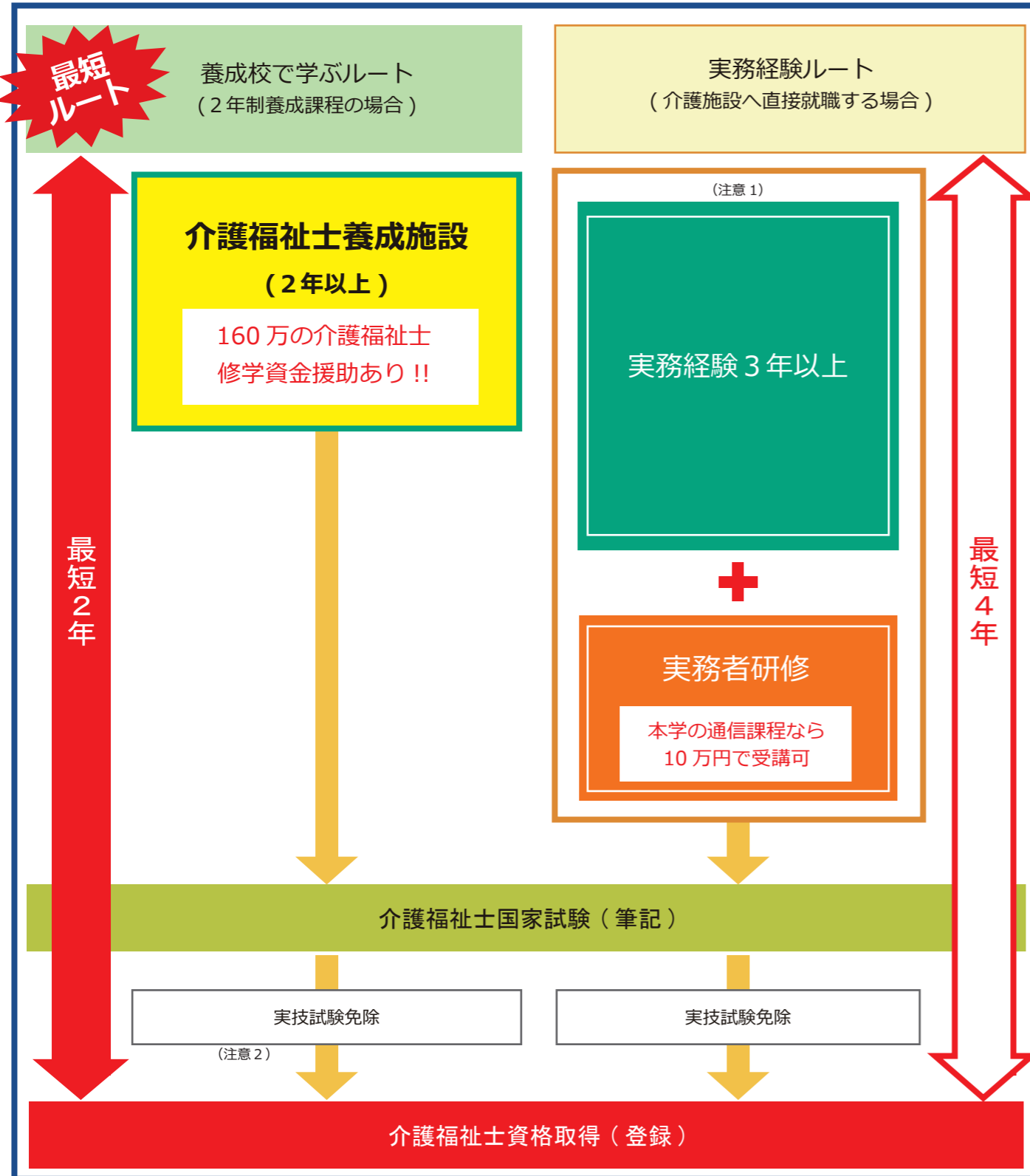


介護福祉士資格取得ルート

介護福祉士の国家試験受験資格を取得する為には、本学科のような養成校で学ぶルートと、実務経験を積むことで国家試験受験資格を得られるルートとありますが、最短ルートは養成校学ぶルートになります。



(注意1) 「実務経験3年以上」で、「介護職員基礎研修課程」と「喀痰吸引等研修(3号研修を除く)」の両方を修了している場合、「実務者研修」を修了した方と同様に受験資格となります。  
 (注意2) 「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正により、平成29年度(第30回)から、養成施設ルートが介護福祉士国家試験の受験資格となります。なお、養成施設を平成33年度末までに卒業する方は、卒業後5年間、介護福祉士になることができます。この間に国家試験に合格するか、卒業後5年間続けて介護等の業務に従事することで、5年経過後も介護福祉士の登録を継続することができます。平成34年度以降に養成施設を卒業する方からは、国家試験に合格しなければ介護福祉士になることはできません。

実務経験ルートで国家試験を受けるには必須!!



**介護福祉士を目指すなら、実務者研修の修了は必須です!!**

平成28年度の介護福祉士国家試験から、実務者研修の修了が義務化されました。



介護福祉士実務者研修とは

実務経験ルートで介護福祉士の資格取得を目指す場合、実務経験3年以上に加え、『介護福祉士実務者研修』を修了していることが条件となります。

『介護福祉士実務者研修』とは、介護の基礎知識はもちろんのこと、介護現場での必要なスキル、介護職員として習得すべきより上級のスキルを学び、より専門的な知識や技術が身につく仕事への質も向上します。

また、『介護福祉士実務者研修』を受けることでサービス提供責任者になることもできます。介護職員初任者研修の修了者もサービス提供責任者にはなれますが、3年以上の実務経験が必要となり、実務者研修の修了者なら実務経験なしでサービス提供責任者になれる、また3年の実務経験後にステップアップを目指したい場合でも、実務者研修を修了していれば、国家試験の受験資格も得られます。

本学で行う通信課程の概要

自分のペースでキャリアアップを目指す  
**「自宅学習」+「面接授業(スクーリング)」**  
 医療行為である「たんの吸引」「経管栄養の管理」の知識が身につく!

福岡医療短期大学では平成29年4月より、保健福祉学科の介護福祉士実務者研修の通信課程が開校します(予定)。実績ある介護福祉士養成校の講師陣による添削指導と充実した設備での面接授業、実務では修得しにくい医療的ケアの知識についても学べます。

医療的ケアは今、介護の現場の需要が期待される技術です。

※他研修修了による期間短縮・科目免除あり



◆通信課程の修了までの流れ

